


---

# H31 外環整備効果検討業務

## 報 告 書

令和2年9月

 パシフィックコンサルタンツ株式会社

---

# 全体目次

1. 業務概要	1-1
1.1 業務目的	1-1
1.2 業務委託の概要	1-1
1.3 業務履行範囲	1-2
1.4 業務項目・数量	1-3
1.5 業務フロー	1-4
1.6 業務内容	1-5
1.6.1 計画準備	1-5
1.6.2 将来交通量の推計	1-5
1.6.3 整備効果の整理	1-5
1.6.4 説明資料の作成	1-5
1.6.5 報告書作成	1-6
2. 将来交通量の推計	2-1
2.1 交通量配分手法の整理	2-1
2.2 交通量配分データの作成	2-7
2.3 交通量配分	2-59
3. 整備効果の整理	3-1
3.1 費用便益分析	3-1
3.1.1 便益算定条件	3-1
3.1.2 便益の算定	3-3
3.1.3 費用の算定	3-11
3.1.4 費用便益分析結果	3-14
3.2 現況の課題分析	3-15
3.2.1 都心部を通過する交通状況	3-16
3.2.2 首都圏物流活動	3-20
3.2.3 羽田空港から背後圏へのアクセス	3-21
3.2.4 発災時の現状	3-24
3.2.5 環状8号線の交通状況	3-27
3.2.6 生活道路の交通状況	3-31
3.2.7 沿線地域の交通状況	3-33
3.2.8 千葉外環開通前後の交通状況	3-36
3.3 整備効果の整理	3-39
3.3.1 都心部を通過する交通の転換	3-39
3.3.2 首都圏物流活動への寄与	3-43
3.3.3 羽田空港から背後圏へのアクセス向上	3-46

3.3.4 発災時の代替経路形成.....	3-48
3.3.5 環状8号線の交通状況の変化.....	3-50
3.3.6 生活道路の交通状況の変化.....	3-52
3.3.7 沿線地域の交通状況変化.....	3-53
3.4 客観的評価指標.....	3-56
3.4.1 活力.....	3-59
3.4.2 暮らし.....	3-86
3.4.3 安全.....	3-88
3.4.4 環境.....	3-91
3.4.5 その他.....	3-96
4. 説明資料の作成.....	4-1
4.1 事業評価監視委員会資料作成.....	4-2
4.2 費用便益分析様式集等作成.....	4-46

## 目次

1. 業務概要.....	1-1
1.1 業務目的.....	1-1
1.2 業務委託の概要.....	1-1
1.3 業務履行範囲.....	1-2
1.4 業務項目・数量.....	1-3
1.5 業務フロー.....	1-4
1.6 業務内容.....	1-5
1.6.1 計画準備.....	1-5
1.6.2 将来交通量の推計.....	1-5
1.6.3 整備効果の整理.....	1-5
1.6.4 説明資料の作成.....	1-5
1.6.5 報告書作成.....	1-6

## 1. 業務概要

### 1.1 業務目的

本業務は、分析手法や交通網等の最新知見を踏まえ、東京外かく環状道路（関越～東名）の整備による交通の変化を検討するとともに、本事業の整備効果を整理し、その結果等のわかりやすく透明性の高い説明資料の作成を行うものである。

### 1.2 業務委託の概要

業務委託の概要は以下の表に示すとおりである。

表 1.2-1 業務委託概要

業務名	H31 外環整備効果検討業務
履行範囲	東京外かく環状道路（関越～東名）
履行期間	平成31年4月23日から令和2年9月30日まで
発注者	国土交通省関東地方整備局 東京外かく環状国道事務所
受注者	パシフィックコンサルタンツ株式会社

### 1.3 業務履行範囲

本業務の履行範囲は、以下の図に示すとおりである。



[JCT・ICは仮称・開通区間は除く]

出典：国土交通省関東地方整備局 HP より作成

図 1.3-1 本業務履行範囲

#### 1.4 業務項目・数量

本業務の業務項目・数量は、以下の表に示すとおりである。

表 1.4-1 業務項目・数量

項目	数量	備考
計画準備	1 式	
将来交通量の推計	1 式	
整備効果の整理	1 式	
説明資料の作成	1 式	
報告書作成	1 式	
打合せ協議	5 回	※その他、適宜実施

## 1.5 業務フロー

本業務の検討フローは、以下の図に示すとおりである。

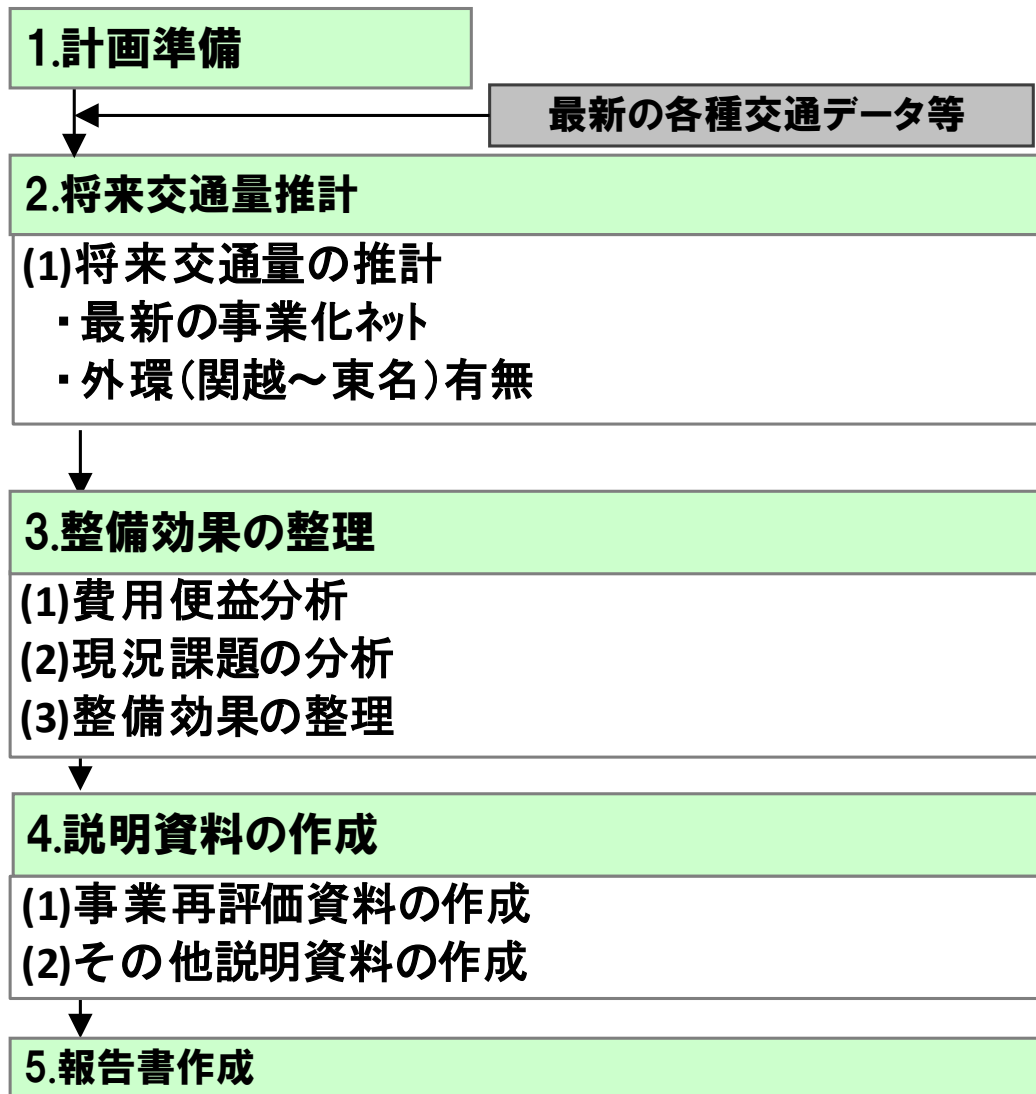


図 1.5-1 業務フロー



## 1.6 業務内容

本業務の各検討項目の内容を以下に示す。

### 1.6.1 計画準備

本業務の目的・趣旨を把握した上で、設計図書に示す業務内容を確認し、業務計画書を作成し、調査職員に提出するものとする。

### 1.6.2 将来交通量の推計

最新の道路交通センサスに基づいて交通量配分用データを作成し、東京外かく環状道路（関越～東名）が整備される場合とされない場合の交通量配分を実施する。

なお、推計に係るデータはその条件等も含め電子データで提出するものとし、詳細については調査職員と協議するものとする。

### 1.6.3 整備効果の整理

1.6.2 の将来交通量の推計結果に基づき、東京外かく環状道路（関越～東名）の整備ありと整備なしの両ケースの配分結果等を用いて費用便益分析を行うものとする。

また、将来交通量の推計結果や最新の交通データや知見に基づき、現況の課題分析及び整備効果の整理を行うものとする。

なお、整備効果に係るデータはその条件等も含め電子データで提出するものとし、詳細については調査職員と協議するものとする。

### 1.6.4 説明資料の作成

上記1.6.2と1.6.3でとりまとめた整備効果等について、その内容を分かり易く説明するための資料を作成する。

なお、詳細については調査職員と協議するものとする。

### 1.6.5 報告書作成

本業務の報告書を作成するものとする。なお、提出する詳細なデータの内容及び提出方法については、調査職員と協議するものとする。